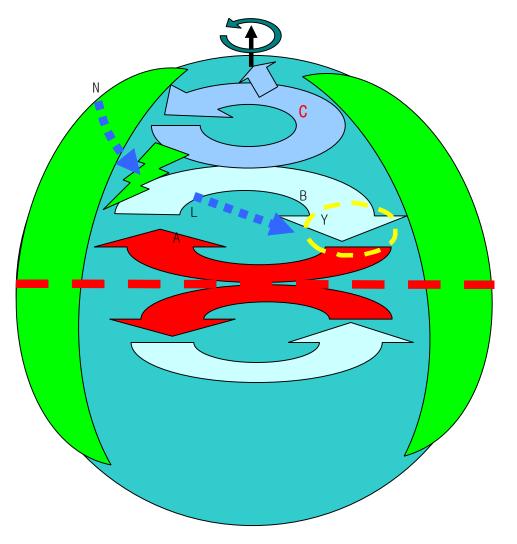
## ー日本の冷夏化は逆の全球高温化の証左ー

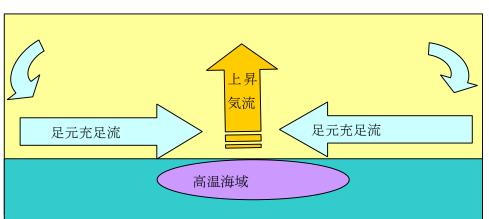
'09/8/8

近日日本の冷夏に及んで地球寒冷化説などと言う超デタラメ無責任議論が散見、G8 は80%以上削減!!!、この意味を判らずして議論は無意味, 真相理由は全く逆の地球高温化が原因、<u>気候主因は圧倒的熱容量を持つ海洋の動作次第</u>、大気変動は海洋温度の従属変数の様な程度の物です、 海洋域が高温(エルニニョ)だとその上空へ上昇気流、周辺から大気流が上昇気流足元に流れ込む大勢が出来上がる。

一つ大気運動というのは海面陸上表面温度のいいなり要素がある。

## [1]:海洋動作と海水温度が決める大気運動:





赤道直下は全海洋の50%を占める太平洋の大熱源、地球自転に由来するコリオリカで東から西への大一の高温流れ A が形成、それが中部太平洋で一回転して元の尻尾に食らいつく流れ B。そこに黄色破線円周部分 Y 海域がある。B は本来その上の大渦 C に熱伝達して、冷却して Y に流れる。だから正常ならば Y 粋は低温であり、上昇気流は弱い、ところが近年の全球温度上昇で、Y 域に落ちても、温度低下が起こらない(エルニニョ化)。海面一大気への熱伝道の結果、その海域上空への上昇気流が強くなる。当然その足元への吸い込み大気流れ L が起きる。その結果、正常時の日本列島への高温流 (南洋高気圧)れが発生せず、相対的に北極からの大気流れ N が強いので冷夏になる。

単純に自分周囲状況のみでの狭了見は大いなる誤解失敗につながる、全体構造を把握して後に部分議論せねばならない。 日本の冷夏は逆の全球高温化の一つの証左なのだ。

まもなく冷夏は終わり、残暑厳しい晩夏になるだろう。でないと,.....

## [2]:より深刻なベーリング海峡熱入力の北部太平洋熱流 C:

本サイトで過去より警告したベー**リング海峡熱入力の北部太平洋熱流 C が強化されてる事が逆に今回のエルニニョ現象からも判る。** この熱流は北極氷層融解と続行する海底への熱伝播は最も危険な温度爆弾メタンクラスレートの融解増大に直結する。 皆に即座に出来る事は CO2 削減生活の実践のみとなる。アフリカ、オーストラリア等では大干ばつ(大洪水)危機で既に地獄 2 丁目,......

[3]: G8 は 80%以上削減!!!、政治経済評論家氏はキチンと気候破滅問題基礎を確認学習して後に責任ある事実だけを言ってくれ!!。 高等学校理科で十分可能、大衆をだます事は遠慮願いたいものだ。 まず一つはイタリ. ラクイア G8 サミットで 80%以上削減が曲がりに も先進国間では合意されれた会計論類似的根拠とは?。この意味を判らずして議論は無意味!!!。